

オーガニックビレッジ宣言にあたり

私たちの地域「白山市」。これからどんな地域になってほしいでしょうか？

そんな白山市の未来づくりの一つとしてオーガニックビレッジ宣言があります。

白山の山・川・海に育まれた豊かな土地と自然の恵み、それを生かした農業・産業・商業を大切に守り続けている素敵な暮らしをしているのが私たち白山市民であります。その豊かさを感じるひとつである「食」。白山の自然の恵みをいただきながら生きる私たちにとって、「食べること」は1人のことではなく、この白山市の自然とたくさんの人とのつながりが合わさる大切な営みです。そこには産業、暮らし、そして未来を担う子供たちを育む教育にもかかわっているのではないのでしょうか。

おいしく食べることは、豊かに生きること。 ～「いただきます」から広がる 私たちの未来～

白山市が「オーガニックビレッジ」を宣言したことは、未来の子どもたちへ豊かな環境と食文化をつないでいく大きな一歩です。

有機農業は、環境にやさしい農業であると同時に、地域の自然を守り、食の安心を育み、農業の新しい価値を生み出していく取り組みでもあります。

私たち白山市有機農業産地づくり推進協議会は、農業・産業・行政・教育・地域の皆さんと力を合わせ、白山の自然の恵みを次世代へとつないでいきたいと考えています。

学校給食や地域の食卓を通じて、子どもたちが「いただきます」に込められた意味を感じ、自然や農業に親しみながら育つことが、この地域の未来をより豊かにすると信じています。

おいしい食べものが、人を笑顔にし、地域を元気にする。

そしてその積み重ねが、持続可能なまちづくりにつながっていきます。

「いただきます」から始まる小さな一歩が、白山の未来へと広がっていくことを願いながら、これから地域の皆さんとともに歩んでいきたいと思っております。